

## ミズベリング会議の取り組みについて

### 1. ミズベリング会議（分科会）について

#### （1）分科会の目的

かわまちづくり協議会が掲げる「公民連携による持続可能な賑わいの実現」に向けて、「水辺空間や公園空間等における自由で多様な活用」を進めるにあたって、水辺の将来イメージを共有し、将来イメージの実現に向けて、利用手続きの煩雑さや各種規制などの課題を解決し、互いに連携・調整する場とする。

#### （2）分科会メンバー

会議メンバーは、委員会に参加する機関、及び機関から推薦を受けた者で構成し、取り組み内容に応じて、適宜、メンバー参加を認めるものとする。

#### （3）プレミズベリング会議におけるアイデア

地域の未来を自由に語り合う場として、ミズベを愛する有志によるプレミズベリング会議を開催（2022年2月26日）し、WEBホワイトボードを使って、ミズベの使い方について、たくさんアイデアを出し合い、1枚のミズベの将来イメージとして共有した（図1）。

<参加者からのアイデア>

<共有したミズベの将来イメージ>

図1 プレミズベリング会議 Rapid image share（清書版）

## 2. “水辺で乾杯”企画

分科会メンバーが中心になって企画し、7/7「水辺で乾杯」の全国イベントに合わせて、実施を予定し、プレミズベリング会議で共有したミズベの将来イメージの一部を、河川空間を活用して実践する。

開催日時 : 7月7日 18時～20時（水辺で乾杯は、PM07:07 前後）

開催場所 : 七里の渡し周辺（住吉神社前付近、図2）

開催メンバー : 分科会メンバー等

開催目標 : 河川空間の魅力を体感し、水辺の利活用を進めることの意義を再確認すること

（河川空間の魅力＝広大なオープンスペース、豊かな自然、広がりのある眺め etc.）

二〇二二年七月七日 ミズベリング会議発足：第一弾企画「いびがわ7×7」

七月七日七時七分に<sup>くわな</sup>九八七の“水辺に乾杯”！

七輪会議@七里の渡し

- 水辺に滞在空間を創出することによる可能性を確認（居心地の良さ、非日常感の体感）
- 七輪を囲んで、三重の産品を試食（メニュー化に向けてのトライアル）
- 夕方～夜にかけての水辺の風景の移り変わりを堪能

### <開催場所のイメージ>



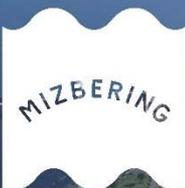
図2 開催場所とイメージ（案）

# MIZBERING

ミズベリング

いびがわ  
7×7

七月七日七時七分に  
くわな  
九八七の水辺で乾杯  
七輪会議@七里の渡し



まだまだ、十分に活用されていない日本の水辺。  
ミズベリングは、新しい水辺の活用の可能性を切り開くための官民一体の協働プロジェクトです。

詳細はHPIにて公表

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>

九八七ミズベリング会議

### 3. 秋季社会実験企画

ミズベの将来イメージの実現に向けて、水辺で乾杯企画の河川空間利用の実践を踏まえて、分科会メンバーが中心となってイベントを企画し、秋季の一定期間において、河川空間や公園空間を活用した社会実験を実施する。

開催日時：9月下旬～10月上旬頃（予定）

開催場所：七里の渡し周辺（住吉神社前付近～柿安コミュニティパーク付近の一部区間、図3）

開催メンバー：分科会メンバー等（出店者は、公募により選出）

開催目標：河川空間・公園空間の魅力を活かせるプログラムを企画し、河川空間・公園空間の活用による集客力、出店者の収益性、利用者のニーズ・印象を把握する。また、プログラム実践までの手続きを明確にする。

（河川空間の魅力＝広大なオープンスペース、豊かな自然、広がりのある眺め etc.）

プログラム例：マルシェ等のイベント開催、BBQ サイト設置（七輪）、仮設店舗設置 等

#### < 想定される利用エリア >

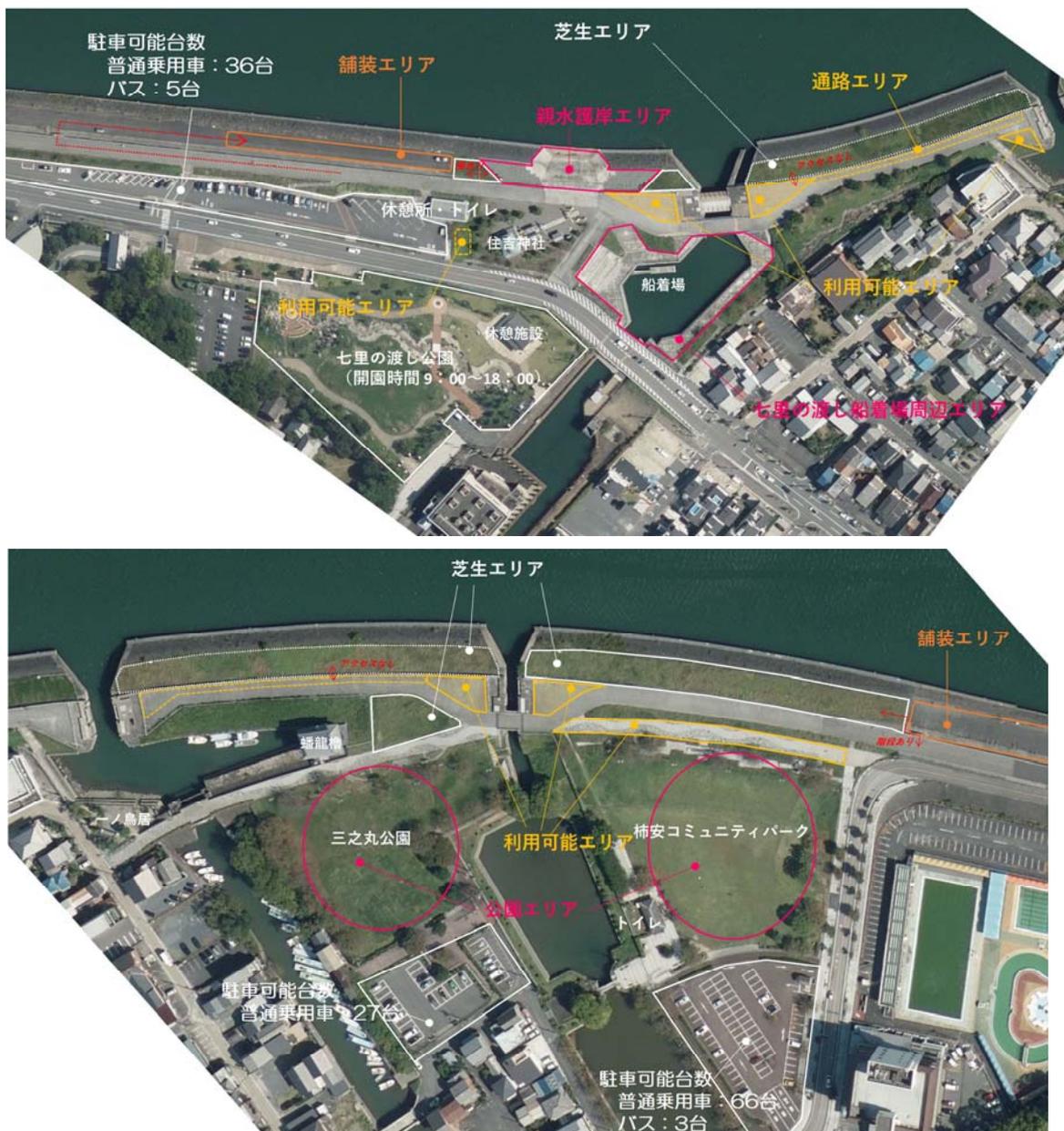


図3 秋季社会実験の利用エリア（案）